

令和5年度入学試験問題（前期日程）

小論文

中等教育教員養成課程 中等教育プログラム 社会科専攻

解答例（あるいは出題の意図）

〔問〕

（問一）

問題文を読んでその内容を把握できているか、内容を適切に要約できているか、論理的な論述ができているか、などを見る。

筆者の主張は、大きく次の2点を根拠としている。

①当時の東アジア世界では「海禁」と「華夷秩序」に基づく国際秩序を構築しており、日本もその国際関係に参加していた。

②当時の日本の国内市場は、「四つの口」を通して国際市場と有機的に繋がっていた。

これら2点の要素が含まれており、なおかつ上記のような内容把握、要約、論述ができているかが評価の観点となる。

（問二）

現代のグローバル社会において日本が抱える問題について、具体例を挙げて分かりやすく論述できているかを見る。とくに「似たような形」をどうとらえているかが重要となる。

問題文では、江戸時代の「発展を支えながら、その下敷きとなって苦しい生活を強いられた人たちがいた」と述べており、その例として琉球（沖縄）、奄美、アイヌの人たちが挙げられている。これらと「似たような形」として、適切な具体例を挙げられているか、挙げられた具体例について論理的な論述ができているかが評価の観点となる。